

北九州市の副都心黒崎の市街地を流れる撥川は、昭和28年の西日本大水害を契機とする洪水対策として、治水優先の河川改修が急ピッチで進められました。

治水優先で整備された結果、魅力を失ってしまった撥川に、動植物や人と川のふれあいの場を取り戻そうと、平成7年度に旧建設省所轄の補助事業として、河川再生事業の第1号に採択されたのを契機に、それまでの行政主導ではなく、計画段階から流域の市民と行政が一体となって川づくりに取り組もうと、「地域部会」を発足させました。

「地域部会」は、計画原案の策定にむけて市民で組織され、独自の勉強会や現状調査、他の河川の視察、小中学生を対象にした絵画の募集を行うなど様々な手段を活用して、約1年の間に36回もの会議を開催し、平成9年に「撥川ルネッサンス計画」という河川再生計画の原案を策定しました。

また、計画策定後もその実現に向けて実施計画や整備の詳細設計について検討を重ねており、数々の提案を整備に活かしています。

また、最近では、地元の小学生60人と「魚と植物の保護作戦」を行うなど、「自分たちで計画した川は自分たちで綺麗にしたい」という気運が盛り上がり、地域部会を中心とした維持管理組織も立ち上がりつつあります。



「撥川ルネッサンス計画」に基づき整備された撥川



「魚と植物の保護作戦」の様子



絵画展

data 1 1

- ①福岡県北九州市八幡西区
- ②・JR鹿児島本線黒崎駅徒歩10分
・北九州都市高速黒崎インターから車で10分
- ③スペースワールド、環境ミュージアム、自然史・歴史博物館、瀬板の森、帆柱ケーブル(皿倉山)、河内温泉「あじさいの湯」
- ④黒崎撥川の歴史についての勉強会、川についての勉強会、視察、絵画募集、会議(週1回・計36回、現在は年2回程度)
- ⑤北九州市建設局下水道河川部水環境課
電話番号 093-582-2491

